

おだわら



小田原市長

中井一郎

新年おめでとうございます。

新しい春を迎え、市民のみなさまのご健勝を心からお祝い申し上げます。

昨年末において、ほぼ事務作業を完了しました「緑と水の豊かな住みよいまちづくり」を目指す、小田原市総合計画は、いよいよ議決の段階を迎えました。

したがって本年は、本市将来の発展が方向づけられる意義のある年となりますので、これまでにもまして力一杯努力する所存ですが、市民のみなさまのなおいっそうのご協力をお願い申し上げます。



小田原市議会議員

堀口三郎

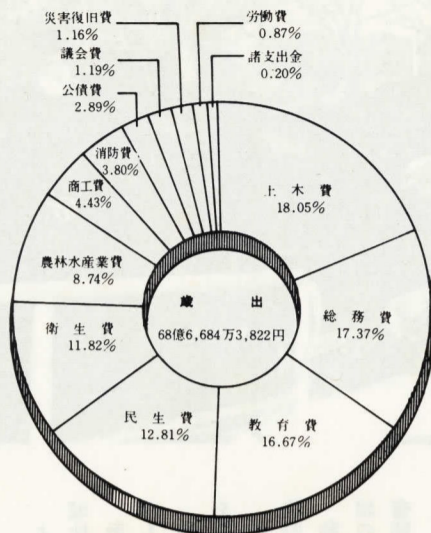
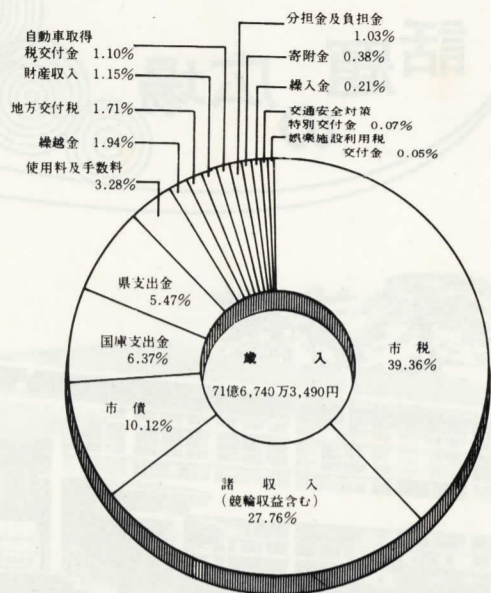
明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、市民のみなさまのご多幸を心からお喜び申し上げます。

本年は、県西地域の中心都市として、内外から期待されている本市が、市民の安全と健康、優れた環境づくりのためのあらゆる施策を盛りこんだ、小田原市総合計画決定の年となります。

このため、市議会もこの目的にそって、いっそうの努力をいたしたいと存じますので、市民のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

昭和45年度一般会計款別・性質別決算額比率表



財政状況の公表 45年度決算・46年度上半期分

市では、市民の皆さんに市の財政はどのようになっているかを理解していただくために毎年六月と十二月に財政状況を公表しておりますが、今回は、昭和四十五年決算と昭和四十六年度上半期分を公表いたしました。

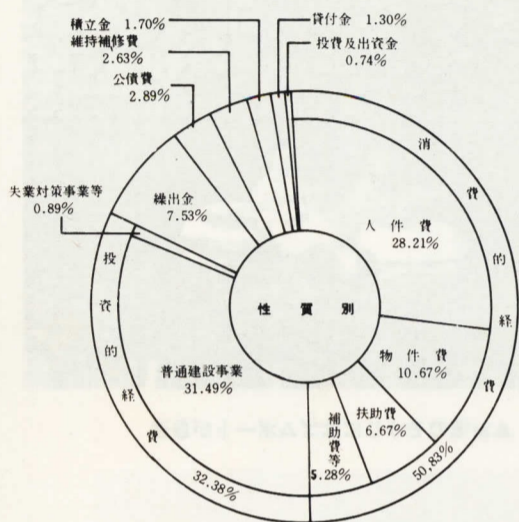
以下、その公表書の概要をお知らせします。

なお橋町の昭和四十五年決算は、前年六月の昭和四十五年下半期分と同じです。ここでの掲載は省略します。

公表書の閲覧を希望される方は、市役所財政課へ五月三十一日までにお願いいたします。

昭和45年度特別会計決算額

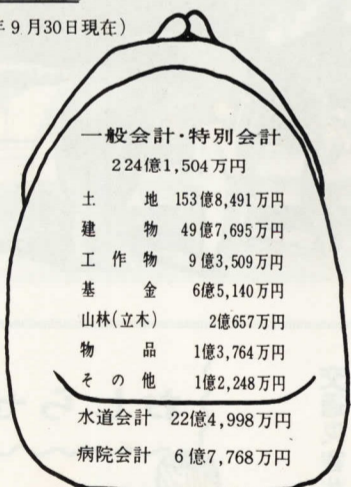
会計名	予算現額	収入済額	収 入 割 合 %	支出済額	支 出 割 合 %
競輪事業	111億7,135万8千円	111億9,336万円	100.20	106億6,263万4千円	95.45
天守閣事業	3,344万2千円	3,918万円	117.16	3,297万8千円	98.61
下水道事業	5億5,419万3千円	5億5,577万6千円	100.29	5億5,115万1千円	99.45
国民健康保険事業	8億4,941万2千円	8億5,272万2千円	100.39	7億6,084万円	89.57
国民健康保険診療施設事業	1,393万9千円	1,352万7千円	97.04	1,276万7千円	91.59
農業共済事業	1,858万4千円	1,479万6千円	79.62	998万6千円	53.73
土地地区画整理事業	1億1,133万4千円	1億1,066万8千円	99.40	1億637万3千円	95.54
交通災害共済事業	2,458万8千円	2,480万7千円	100.89	2,422万6千円	98.53
計	127億7,685万円	128億4,837万6千円	100.22	121億6,095万6千円	95.18



46年度上半期予算76億3千8百万円 前年同期より一般会計 16億円の増

市有財産の状況

(昭和46年9月30日現在)



市民の税金負担額

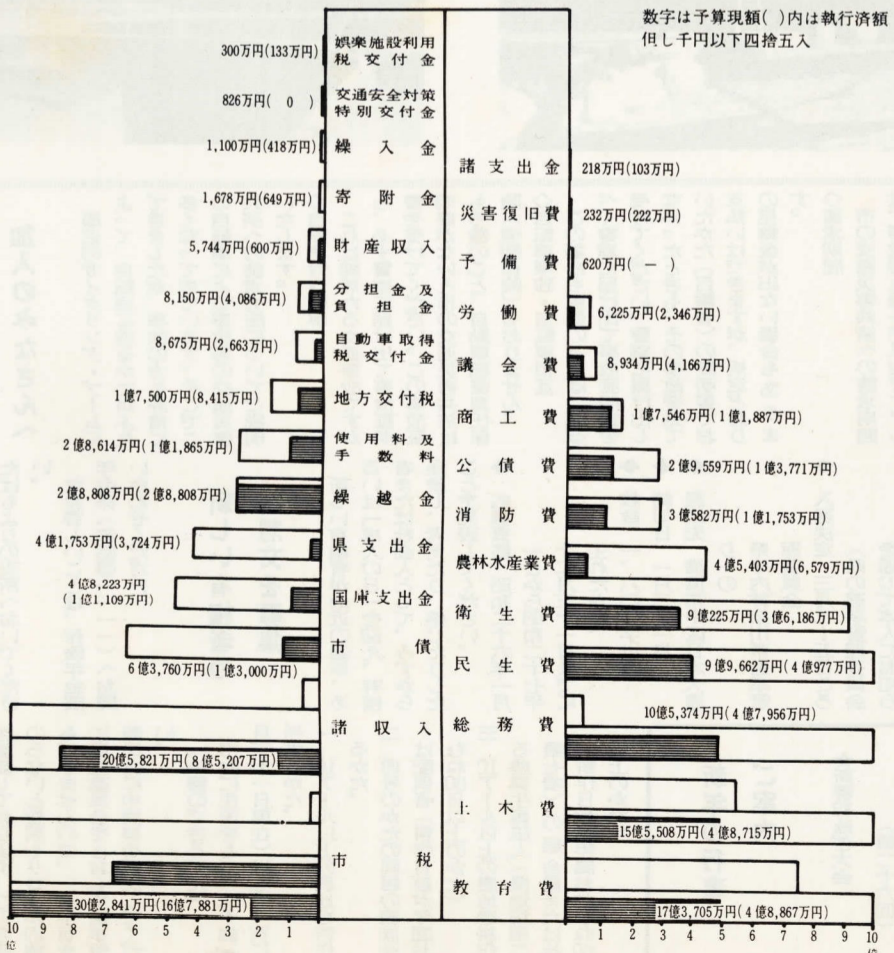
(昭和46年9月30日現在)



一般会計歳入歳出予算執行状況

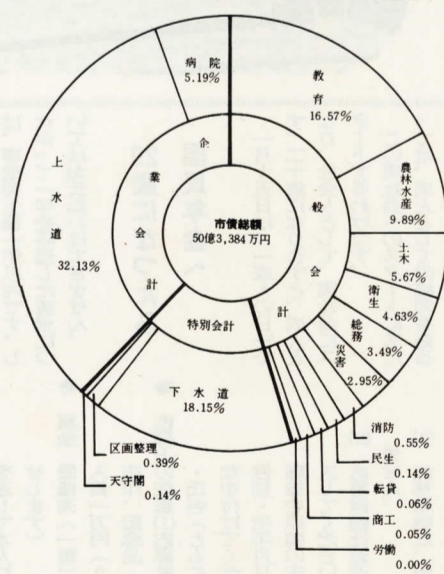
歳入歳出予算76億3,792万6千円 (昭和46年9月30日現在)

歳入予算現額 33億8,558万5,450円
 歳出予算現額 27億3,526万9,005円
 収入割合 44.33% 支出割合 35.81%



市債の状況

(昭和46年9月30日現在)



▼一番人気のある豆汽車も準備OK



▲メリーカップもすす払い



話題の広場



▲お堀のそうじにはゴムボートが最適



▲さく塗りは暖い日を見計って

よい子を待つ準備

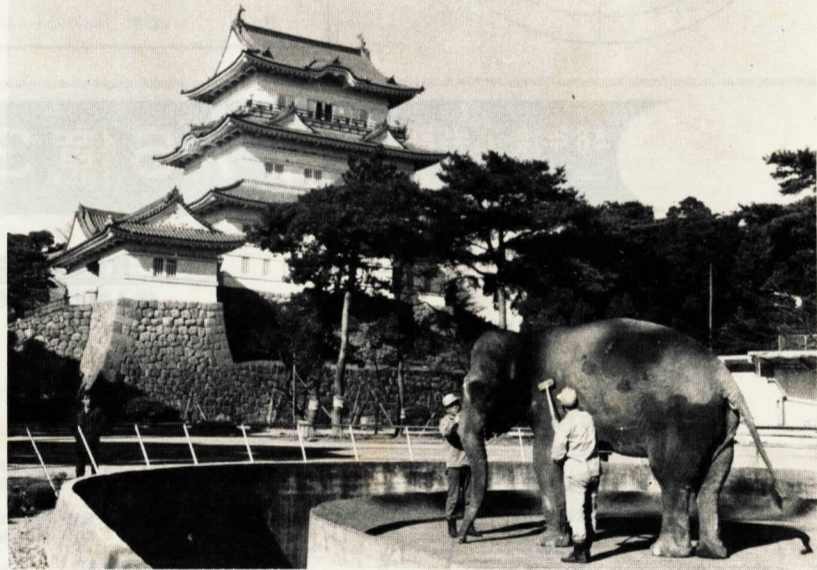
よい子たちに人気のあるのが、天守閣を中心とした城址公園。散策はもちろん、動物園や遊園地と、一日を遊ぶにはもってこいのところ。

特に、お正月は毎年晴着姿のよい子で終日にぎわいをみせる。

この子たちに喜んでもらおうと係の人たちはお正月前の準備でテンテコ舞いのいそがしさ。動物のお化粧をする人や遊器具の整備をする人、お堀のそうじやさくを塗り替えるなど、北風の中で大奮闘していました。



▶お正月のスター鶴舎は特に念入りに



▲お化粧もジャンボにデッキブラシで



おしらせ

交通災害共済 加入のみなさんへ

最近のサイクリング・ブームによって、自転車に乗る人がふえてきましたが、事故の方も非常に多くなっています。そこでこの自転車による事故等の交通災害共済への請求方法についてご説明いたします。

◇自転車対自動車
これは純然たる交通事故ですから、必ず警察に届け出て事故証明書を受け付けてください。この事故証明書がないと市の交通災害共済はもち論のこと、自動車賠償責任保険(強制保険)もおりません。

◇自転車単独・自転車相互
この場合も重傷のときは、なるべく警察に届け出て事故証明書を受けてください。警察に届け出なかったときも、その事故を見ていたかた(目撃者)の証明書を提出すれば、規定ごとの見舞金が出ない場合もあります。

◇請求期間
市の交通災害共済への請求期間は、事故発生後一年以内です。したがって一年を経過した請求についてはお支払いできません。

新しい有権者の 感想文を募集

新しい有権者が最近の選挙、あるいは「成人の日」を迎え、有権者または社会人として、みずから経験し、考えたり、感じたりしたことを発表してください。

◆応募資格 昭和四十六年一月一日から昭和四十七年十二月三十一日までに生れたかた。

◆枚数 一、六〇〇字以内

◆締切日 一月三十一日

◆提出先 横浜市中区日本大通り二の一
県庁内神奈川県選挙管理委員会

◆入選決定 三月二十五日(県)の選挙管理委員会を通じて本人にお知らせします。

◆賞金 最優秀(二篇) 三万円
入賞(九篇) 九千円、佳作、記念品(若干)

◆応募上の注意(1)応募者の住所・氏名(ともにふりがなを付けてください)性別・生年月日および職業を原稿の末尾に記入してください。

(2) 応募原稿は返せしません。

(3) 応募原稿は、明るく正しい選挙推進運動のために自由に使用させていただきます。

農業委員会委員の 選挙人名簿へ登録を

◆主催 自治省行政局選挙部 財団法人公明選挙連盟

◆主権 毎年一月一日現在で、申請もつぎ農業委員会委員選挙人名簿を調製しております。この名簿にのらないと投票もリコールの請求もできませんので、一月十日までに農業委員会をおして選挙管理委員会に申請書を提出してください。

◆「申請のできるかた」
市内に住所をもつ、二十歳(三月三十一日現在)以上で、次に該当するかた。

一 10アール以上の農地を耕作するかた。

二 前号のかたの同居の親族または配偶者(耕作日数が年間おむね60日以上のかた)

三 10アール以上の農地を耕作する農業生産法人(農地法第二条第七項)の組合員または社員(耕作日数が年間おむね60日以上のかた)

新年の行事

ご案内

★新春初泳ぎ大会 (第二十六回)

一月一日 日の出時刻
御幸の浜海岸

★風船だより大会 (第十四回)

一月四日 午前十一時
城址公園天守閣広場

★特別展

「新年の書といけばな」
一月一日〜一月十五日
小田原城天守閣中四階

20歳になったら 国民年金へ

一月十五日は、「成人の日」です。二十歳になりますと、成人となり、社会人として、実社会にスタートするわけです。

この実社会へのスタートにあたっては、成人としての権利を得るとともに社会的な義務もいろいろと課せられることになります。

国民年金は、「国民すべてに年金」のスローガンのもとに、昭和三十六年発足しました。年金制度は、二十歳以上六十歳未満のかたで、厚生年金や各種の共済組合などに加入していない農業、漁業の従事者など自営業者の人たちを加入の対象としています。

この制度には、老後に対する老齢年金をはじめ、万一の場合に支給する障害年金、母子年金、遺児年金などがあります。

加入の方法は、本人または世帯主が、印鑑を持って保険年金課またはよりの支所へおいでください。

なお詳しいことは、保険年金課 年金係(電話〇二二二)へお問い合せください。

新春の呼びもの

1月16日市内一周駅伝

委員に相談したい。
走路区間と通過予定時刻は次のとおりです。

- ◆第一区(五キロ) 片浦農協江之浦支所前→根府川駅前→米神旧道→米神(根の上別れ道)(9時15分ごろ通過)
- ◆第二区(三キロ) 米神→右橋旧道→早川旧道→早川駅前(9時25分ごろ通過)
- ◆第三区(三・五キロ) 早川駅前→小田原漁港→魚市場前→折上西海子通り→茶畑通り→代官町通り→旧魚市場前→十字路左折→高梨町→新橋交差点→新玉小学校前(9時36分ごろ通過)
- ◆第四区(五・三キロ) 新玉小学校前→カネボウ前→右折→川口工務店入口→酒匂川堤防→飯泉橋→飯泉三差路右折→信用金庫鴨宮支店前(9時51分ごろ通過)
- ◆第五区(六・八キロ) 信用金庫鴨宮支店前→下府中中学校→日立小田原工場→国道松田(日)午前九時 片浦農協江之浦支所前をスタート市内一周(10時12分ごろ通過)
- ◆第六区(七・七キロ) 下府中中学校→曾我支所→下大井→上井左折→新橋橋→栢山駅前→左折→尊徳記念館前→信用金庫富水支店前(10時35分ごろ通過)
- ◆第七区(三・四キロ) 信用金庫富水支店前→曾我駅前→多古丁字路右折→小田急ガード

特殊教育研究発表会

一月二十日・二十一日

小田原市は、昭和四十五年四月から文部省の指定を受けて、特殊教育推進地区として研究を続けてきました。

◎主眼 これからの心身障害児の教育をどのように進めたいか。

◎日程 (第一日) 一月二十日(木) 一月二十一日(金)

◎場所 全体会議場 市民会館大ホール

◆分科会
第一分科会 (判別就学指導) 本町小学校視察室
第二分科会 (小学校研修) 市民会館三階小ホール
第三分科会 (中学校研修) 合同庁舎四階大会議室
第四分科会 (地域発表) 合同庁舎四階第一会議室

◆参加者 久野小学校前折上川端、市立病院前、秋津、谷津、青橋交番前、鴨輪橋入口左折、藤棚、本町小学校前左折、市役所 (11時6分ごろゴール)

◆特別発表 (希望者のみ) 特別発表の施設の参観 (希望者のみ) Aコース 城内小→富士学園→Bコース 白鷲中→新玉小→城山福祉館 山福祉館 (希望者少数の場合は、Aコースのみとします) 当日(二十日)は、午前九時から午後九時まで、市内特殊教育推進地区の施設を、市内特殊教育推進地区を市市民会館二階展示室で開催いたしますので、ぜひ多数のかたがたがいらんくたさるようお願いします。

◆特別発表 (希望者のみ) 特別発表の施設の参観 (希望者のみ) Aコース 城内小→富士学園→Bコース 白鷲中→新玉小→城山福祉館 山福祉館 (希望者少数の場合は、Aコースのみとします) 当日(二十日)は、午前九時から午後九時まで、市内特殊教育推進地区の施設を、市内特殊教育推進地区を市市民会館二階展示室で開催いたしますので、ぜひ多数のかたがたがいらんくたさるようお願いします。

特殊教育シリーズ

(18)

年の始めの出発点

普通学級の中の障害児について国立特殊教育総合研究所長辻村泰男教授は、内外教育に次のように書いています。

「権利としての義務教育という主張に立つて、この四月、ある母親が知恵をおくれ、問題をもちわが子を、あえて小学校に入學させた。」

その子は、同年輩の子どもの仲間関係が結ぶ、共同、協調ということができなかつた。そのため、学校の同意を得て、母親が毎日付き添って登校していた。

これではいかに困らされたのが学校を出たの若い担任だ。彼女は「心身ともに健全な」児童相手に、教科の学習を指導する。

一学期を終らうとするころ、彼女が数カ月で達成させてしまったのは、女は苦勞の多かった過去を顧み、この子が「一学期」を覚えず、ひたすら自分の努力がむなしなもの、実から自分の努力がむなしもの、深い反省が多く示されているように思ふ。

この子は、一学期に、最も大切な研究が、教育の重点が能力

この一学期の成果は、この一学期に、基本的な教育を受けたのではないかと、その担任は、この一学期に、義務教育の教師として、果たせなかつた目標が、わが子からすれば、先生と児童生徒の間に、この一学期に、最も大切な研究が、教育の重点が能力

この一学期の成果は、この一学期に、基本的な教育を受けたのではないかと、その担任は、この一学期に、義務教育の教師として、果たせなかつた目標が、わが子からすれば、先生と児童生徒の間に、この一学期に、最も大切な研究が、教育の重点が能力



お堀の中をスイスイ コいの稚魚を放流

小田原ライオンズクラブ(会長曾我尚夫さん)では、昨年暮、城址公園藤棚前のお堀にコいの稚魚700尾を放流しました。

これは、同クラブが結成されて10周年を迎えたため記念行事の一つとして行ったもので、放流されたコいの稚魚たちはきれいなお堀の中をスイスイと元気いっぱい泳ぎまわっています。

国民年金事業で表彰

本年度の神奈川県国民年金委員大会が、十一月二十五日横浜市泉区社会福祉会館で開かれ、国民年金事業の推進に貢献した個人のかたが表彰されました。

本市関係で表彰を受けたかたは、次のとおりです。

(敬称は略します)

◎県知事表彰
小砂理助(扇町四七〇三) 肥後直太郎(東町四二二)

◎表彰者(希望者のみ)
山田鶴造(栄町一六六) 加藤春子(浜町四一五) 鈴木カネ(浜町三二二) 橋本アキ(本町二一〇) 梅沢ゆき江(浜町四三二) 豊宮シズヨ(栄町一八八)

◎赤ちゃんと牛乳
赤ちゃんと牛乳を健康を守るため、次のかたに、栄養補助として毎日牛乳を一本(一八〇cc入り)を無料でお届けしています。

◎特別徴収の一括納入について
サラリーマンのかたは、毎月の給与先で給料から市県民税の年税額をその年の六月から翌年の五月まで十二回に分けて徴収(特別徴収)されていますが、今年まで退職された場合の取り扱いが退職時までの税額を徴収し、残り

広報写真コンクールの作品募集

市の広報写真コンクールは、今度で11回目となり、年々応募者が増加しています。

このコンクールは、写真を通して市政をよく知っていただくため毎年行なっているもので、作品は市の行事や施策に関するもの、産業や文化、町の隠れた美などが対象になります。

自慢のカメラで写したものをぜひお寄せください。

◆募集期限 1月20日まで
◆応募資格 市内に在住、在学、在勤のかた。
◆作品 ①昨年撮影したもので未発表のもの ②応募枚数に制限はありません ③入賞作品の著作権は主催者に属します ④入賞作品以外はお返します。
◆サイズ 白黒カピネ
◆賞 特選1点、入選1席2点、入選2席3点(以上のかたに賞状と賞品を贈ります) 佳作10点(記念品を贈ります)
◆問い合わせ 市役所広報課 電話22-1111
と応募先 (城内3-22 〒250)

自衛官募集

2等陸・海・空士

○応募資格 = 18歳から24歳までの男子
○待遇 = 初任給3万円 賞与年3回、その他各種手当、退職金の制度もあります。
○身分 = 国家公務員特別職
○その他 = 大学夜間部などへの通学、通信教育が受けられることや、技術の習得として各種免許を取る機会があります。
○申し込み先 = 市役所行政課(電話22-1111)または各支所 = 自衛隊小田原募集事務所(電話34-7881 東町2丁目1番8号)
※いつでも申し込みを受け付けていますので、詳しいことは上記にご連絡ください。



今月の行事

市民会館

- ▲大ホール▼
- 6日 TBS録音放送「8時だよ 全員集合」(20時~21時)
 - 11日 ロックンロールのコンサ ート(17時~21時)
 - 15日 小田原市成人式(9時~17時)
 - 16日 子どもの劇場人形劇(10時30分~12時30分・13時30分~15時30分)
 - 20日 文部省指定特殊教育推進地区発表会(9時~17時)
 - 22日 黄桜テラックス歌謡ショー(12時~14時・14時~16時)
 - 24日 関東地区SBC大会(三洋電機)(13時~17時)
 - 27日 労音一月例会「シャリアーンドラッグ」(18時~21時)
 - 29日 教育講習会(14時~16時)
 - 31日 民音一月例会(18時30分~20時30分)
- ▲小ホール▼
- 8日 第15回坂本音楽教室講習会
 - 16日 学生服展示即売会(12時~17時)
 - 16日 学生服展示即売会(12時~17時)
 - 17日 18日(9時~17時) 特殊教育推進地区発表大会(9時~17時)
 - 21日~22日 全国有名民芸品展示即売並びに全市連合売出し 賞品引換え 21日(12時~18時) 22日(10時~18時)
 - 29日~30日 呉服展示会(9時~18時)
- ▲展示室▼
- 16日~18日 学生服展示即売会
 - 16日(12時~17時)
 - 17日~18日(9時~17時) 特殊教育推進地区発表大会(9時~17時)
 - 21日~22日 全国有名民芸品展示即売並びに全市連合売出し 賞品引換え 21日(12時~18時) 22日(10時~18時)
 - 29日~30日 呉服展示会(9時~18時)

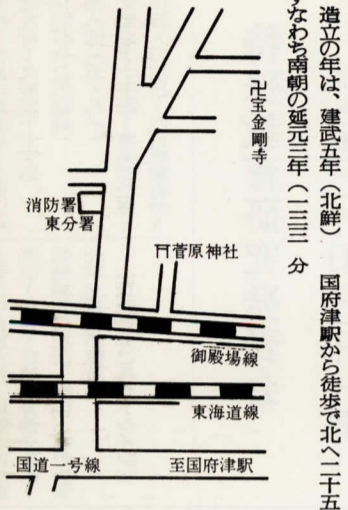
国府津の建武古碑

国府津山宝金剛寺の裏山にある「無縁さん」と称する墓地の一角に、地上二五〇センチの根府川石で造られた建武古碑が立ちます。

幅の広い短形(長方形)、左上半が斜めに欠けた自然石の平らで、下半は人工の板石で造られています。その中央一列に八の不滅の関保上、形、彫法などに自ら規とが、無量と開いた文字(二〇格)した様式が見られます。国府津建武古碑は、その好例で、手近

かな根府川石をそのまま塔婆に利用し、素材を自由に取扱い、豊かな地方色を表現しています。造立の目的は、主として死者の往生と仏果を本願とした浄土教信仰を示すものといえます。

造立の年は、建武五年(北鮮)すなわち南朝の延元三年(一二三三)分



11月の献血

献血にご協力ありがとうございました。11月分の結果をお知らせいたします。

日	組織名	献血者数
5日	志沢デパート	36人
5日	小田原青年会議所	25
6日	小田原駅前街頭	60
7日	天理教育青年会小田原分会	41
9日	城北工業高校	180
11日	小田原高校	210
12日	城内高校	92
14日	新玉地区自治会連合会	48
14日	第18区自治会	14
18日	小田原郵便局	50
25日	小田原製菓K.K.	20
25日	小田原保健所	11
11月分計		787
4月からの累計		5,240

新年子ども会

- 映画講話人形劇の会
- 1月22日(土)・23日(日) 星崎記念館小劇場
- 対象 小学校低・中・高学年
- 内容 両日も午前部は10時から、午後部は13時30分から、長編シネソカラー映画「魔法の剣」その他を上映します。なお、22日の午後部には高井のおとんの楽しい童話が、また23日の午後部には小田原高校児童文化部の出演で人形劇やゲームがあります。各回とも先着自由で、入場は無料です。
- 時間 13時30分から
- 会場 星崎記念館小劇場
- 木曜コンサート
- 6日 宮城道雄作曲集から「春の海」ほか
 - 13日 日本民謡のすべてから「よい節」ほか
 - 20日 フルートとハープによる日本旋律集から「中国地方の子守唄」ほか
 - 27日 70年ヒット賞受賞作品集から「桃太郎」ほか
- 自動車の文庫
- 7日(木) あしがりが荘 小田原拘置所 小田原ガス
 - 8日(金) 国府津電話局 計量検査所 報徳館 印刷局第4宿舎 東興業
 - 9日(土) 浅原住宅 上府中母親会
 - 11日(火) 荻原農協 小田原少年院 クミアイ化学 小田原電話局 入生田駅前 大稻荷神社
 - 12日(水) 国際通り青年部 柳屋ボマード 板橋公民館 箱根療養所
 - 13日(木) 下府中婦人会 大同毛織 鐘紡紡績
 - 14日(金) 久所住宅 東洋水産 下中農協前
 - 16日(日) 網一色婦人会 久野商店街 豊田養生会
 - 18日(火) 小西六写真 長野製作所 神尾食品
 - 19日(水) 橋分館 福祉館
 - 20日(木) 中島33区公民館 小田原紙器
 - 21日(金) 新宿公民館 酒匂分館 国府津分館 下曽我分館 曾我分館
 - 23日(日) 春木団地
 - 26日(水) 下府中分館 豊川分館 桜井分館 片浦分館

新年のスポーツ行事ご案内

日	行 事 名	時 間	会 場	主 催 団 体
1日	新年初泳ぎ	午前6時30分	御幸の浜	小田原水泳協会
1日	歩け運動初歩き	午前6時	市役所前	小田原市歩け歩きの会
1日	庭球初打ち会	午前6時30分	城山庭球場	小田原軟式庭球協会
1日	第7回川東地区駅伝競走大会	午前9時	千代地区	川東地区の各体育振興会
1日	バドミントン初打ち会	午前10時	市体育館	小田原バドミントン協会
2日	関東大学東京一箱根間往復駅伝競走大会	午後12時20分 午前9時10分	市民会館前通過	関東学生陸上競技連盟
9日	文武館武道はじめ鏡開き	午前10時	文武館	教育委員会
12日	小田原体育連盟新年会	午後6時	市職員互助会厚生寮	小田原体育連盟
16日	第23回小田原市一周走大会	午前9時	片浦農協江之浦支所出発	教育委員会ほか

海外移住(カナダ・中南米)展と相談

とき：1月21・22・23日

写真展 1月21・22日 午前9時から午後9時まで

映画・相談日 1月21日 午後6時から9時まで

ところ：県立小田原青少年会館(城内4-33)(TEL22-1320)

主催：神奈川県・神奈川県海外協会・海外移住事業団神奈川県事務所・神奈川県拓植農業協同組合連合会

協賛：小田原市 県立小田原青少年会館

おもな内容

- (1) 展示品
 - ア、カナダと中南米写真80点
 - イ、各種統計表
 - ウ、研修機関概要
 - エ、民芸品
- (2) 映画「日本人ここにあり」
- (3) 海外移住の説明と相談
- (4) 講演会(神山秀氏)

市営住宅の募集予告

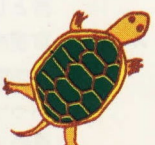
市では、市営住宅を蓮正寺と中村原地区に建設中でしたが、三月には完成する予定です。この住宅への入居の募集は二月に行ないます。

1月の市民相談室ご案内

- 相談内容
- なんでも相談(市職員) 毎日(土曜日の午後と日曜日・祝日は休みです) 8時30分~17時
 - ◎市長の相談(市長) 10日 9時~12時
 - 人権擁護相談(人権擁護委員) 11日 10時~15時
 - 行政苦情相談(行政相談委員) 18日 10時~15時
 - ◎法律相談(弁護士) 5日・12日・20日・26日 13時~15時
 - ◎交通事故相談(弁護士) 7日・14日 10時~16時
 - 高齢者職業相談(高齢者無料職業紹介所職員) 10日・17日・24日・31日 10時~15時
 - 心配ごと相談(民生委員) 13日・27日 13時~16時
 - 登記相談(司法書士) 5日・17日・25日 8時30分~17時
 - ◎印の相談は、予約制です。電話などで前もってご連絡ください。
- 市の仕事についてのご意見、要望や苦情、生活上の問題など、日ごろお困りのことについて、毎日相談をお受けしています。ごみ、し尿、道路、住宅、学校、水道、交通事故のことなど、なんでもご相談ください。

市民相談室 市役所正面玄関の右側

☎ 22-1111



若人の集い……… 成人式に出席しよう!!

1月15日は「成人の日」です。市では、この日に成人を迎えられたかたがたを祝い、成人式を行ないます。成人該当者のみなさん、お誘い合わせのうえ、成人式に参加しましょう。

会場 市民会館大ホール

日程

午前部	次 第	午後部
9:30	受付開始	1:00
10:00	開 会	1:30
10:05	式 典	1:35
	記念講演 "青春の生きがい"	
11:55	NHK 酒井宏アナウンサー	3:25
正 午	閉 会	3:30

参加区分

- ・午前部 緑、新玉、万年、幸、十字、足柄、芦子、二川、久野、大窪、早川、山王網一色、片浦地区のかた。
- ・午後部 富水、下府中、桜井、豊川、上府中、下曾我、国府津、酒匂、曾我、橋南、橋北地区のかた。

参加対象者(成人該当者)

- ・昭和26年1月16日から昭和27年1月15日までに生れたかた。
- ・本年1月1日現在、本市の住民基本台帳に登録されているかた。
- ・日本人

記念品

- ・成人式の会場で出席されたかたに案内状(引換券)と引きかえにお贈りします。
- ・当日出席できないかたは、2月5日までに市青少年課もしくは、もよりの支所で案内状(引換券)と引きかえにお贈りします。

その他

- ・当日(1月15日)参加区分により出席できないかたは午前、午後部のどちらに出席されても結構です。
- ・式典の案内状は、1月10日ごろまでに郵送いたします。

なお、案内状の届かないとき、また成人式についてのお問い合わせは、市青少年課(電話 ☎1111)へご連絡ください。